



2025年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月7日
東

上場会社名 note株式会社 上場取引所
コード番号 5243 URL <https://note.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役CEO (氏名) 加藤 貞顕
問合せ先責任者(役職名) 取締役CFO (氏名) 鹿島 幸裕 (TEL) 050(1751)2329
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・個人投資家向け)
(百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期第3四半期の連結業績(2024年12月1日～2025年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期第3四半期	3,046	23.8	167	199.3	127	271.3	139	179.2	212	344.2
2024年11月期第3四半期	2,461	—	55	—	34	—	50	—	47	—

(注) 包括利益 2025年11月期第3四半期 446百万円(832.6%) 2024年11月期第3四半期 47百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第3四半期	13.02	12.49
2024年11月期第3四半期	3.12	3.06

(注) 1. 2024年11月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年11月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 調整後EBITDA=営業利益+減価償却費+株式報酬費用+その他一時費用

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年11月期第3四半期	6,018	2,798	45.6
2024年11月期	3,769	1,722	45.2

(参考) 自己資本 2025年11月期第3四半期 2,747百万円 2024年11月期 1,702百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年11月期	—	0.00	—	—	—
2025年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年11月期の連結業績予想(2024年12月1日～2025年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,125	24.5	200	278.5	210	179.3	330	233.5
								20.11

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 2025年11月期の連結業績予想につきましては、2025年1月14日に公表した業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「通期連結業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年11月期 3 Q	16,649,800株	2024年11月期	15,390,500株
② 期末自己株式数	2025年11月期 3 Q	123株	2024年11月期	123株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年11月期 3 Q	16,327,024株	2024年11月期 3 Q	15,351,292株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について）

当社は、2025年10月7日（火）に機関投資家・アナリスト・個人投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料はTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費については物価高の影響により消費者マインドに弱さがみられるものの、雇用・所得環境の改善を背景に底堅く推移しており、企業収益も改善傾向が続くなど、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、各国の通商政策等の影響による世界経済の減速や企業収益の減少懸念など、依然として先行きの不透明な状況が続いています。

このような状況の下、当社グループは「だれもが創作をはじめ、続けられるようにする」をミッションに掲げ、インターネット上にクリエイター・メディア・ファンをつなぐエコシステムを構築することを目指しています。クリエイターがユーザーとコミュニケーションをとりながらデジタルコンテンツを創作・公開・販売できるプラットフォーム「note」を中心とするメディアプラットフォーム事業を展開しているほか、2024年5月にTales & Co. 株式会社を設立し、IP・コンテンツクリエイション事業を展開しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は3,046,595千円（前年同期比23.8%増）となりました。また、営業利益は127,310千円（前年同期比271.3%増）、経常利益は139,998千円（前年同期比179.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は212,575千円（前年同期比344.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

なお、当社グループの報告セグメントは、従来「メディアプラットフォーム事業」の単一セグメントとしておりましたが、2024年5月にTales & Co. 株式会社を連結子会社化し、同社を「IP・コンテンツクリエイション事業」に区分したことに伴い、前第4四半期連結会計期間より「メディアプラットフォーム事業」及び「IP・コンテンツクリエイション事業」の2区分に変更しております。そのため、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

(メディアプラットフォーム事業)

メディアプラットフォーム事業では、CtoCメディアプラットフォーム「note」の運営、法人向け情報発信メディアSaaS「note pro」の運営、「note」上での企業協賛型コンテストの実施等を中心とした法人向けサービスに取り組んでおります。

「note」については、継続的な機能改善によってプラットフォームに集まるユーザー・コンテンツが順調に増加しており、2025年8月末時点で累計会員登録者数は1,052万人、公開コンテンツ数は6,407万件となりました。当第3四半期連結会計期間における流通総額は5,537百万円（前年同期比27.4%増）となり、引き続き高水準で推移しています。「note pro」については、機能の拡充や営業活動の強化、「note」のサービス成長に伴う企業からの認知度向上により引き続き利用企業が増加しており、2025年8月末時点でARR^{(注)1}は648百万円（前年同期比23.9%増）となりました。法人向けサービス事業については、「note」のユーザー数増加などにより、「noteコンテスト」案件が堅調に推移しております。そのほか、「note」に投稿される市場や企業の理解に役立つ記事を集めた金融・投資情報のサイト「noteマネー」を2025年3月にリリース、当社と子会社のTales & Co. 株式会社が共同で運営する物語投稿サイト「TALES」を2025年4月にリリースするなど、新サービスの提供も開始しています。

この結果、メディアプラットフォーム事業の売上高は2,996,379千円（前年同期比21.9%増）となりました。内訳は、note売上高2,436,531千円（前年同期比21.8%増）、note pro売上高474,195千円（前年同期比25.1%増）、法人向けサービス売上高64,918千円（前年同期比5.2%増）、その他売上高20,734千円（前年同期比26.4%増）です。また、セグメント利益は170,391千円（前年同期比142.8%増）となりました。

(注) 1. ARR=Annual Recurring Revenueは、各四半期末月のMRR^{(注)2}を12倍したものです。

2. MRR=Monthly Recurring Revenueは、月次経常収益。MRRには、note proの基本料金に加え、一部オプション料金も含む。

(IP・コンテンツクリエイション事業)

IP・コンテンツクリエイション事業では、クリエイターの企画や作品のエージェント、コンテンツ制作・販売、外部企業からの企画・コンテンツ制作受託などに取り組んでおります。

この結果、IP・コンテンツクリエイション事業の売上高は55,465千円（前年同期比1,241.7%増）、セグメント損失は8,711千円（前年同期は5,762千円のセグメント損失）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して2,249,823千円増加し、6,018,975千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,187,799千円増加し、4,859,235千円となりました。これは主に、現金及び預金が729,771千円増加、未収入金が387,964千円増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して1,062,024千円増加し、1,159,739千円となりました。これは主に、投資有価証券が1,084,340千円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して1,173,104千円増加し、3,220,092千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して521,930千円増加し、2,568,918千円となりました。これは主に、預り金が410,268千円増加、1年内返済予定の長期借入金が70,000千円増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して651,173千円増加し、651,173千円となりました。これは主に、長期借入金が630,000千円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、1,076,719千円増加し、2,798,883千円となりました。これは主に、資本剰余金が264,022千円増加、利益剰余金が519,634千円増加、その他有価証券評価差額金が233,713千円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

各事業が順調に進捗していることに鑑み、2025年11月期の通期連結業績予想について、第3四半期までの実績及び今後の見通しを勘案し、2025年1月14日発表時から上方修正しております。

詳細は、本日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,154,912	2,884,683
売掛金	195,711	256,039
商品及び製品	830	1,238
仕掛品	612	548
未収入金	1,209,473	1,597,437
その他	109,895	119,287
流動資産合計	3,671,436	4,859,235
固定資産		
有形固定資産	10,311	5,179
投資その他の資産		
投資有価証券	—	1,084,340
その他	87,404	70,220
投資その他の資産合計	87,404	1,154,560
固定資産合計	97,715	1,159,739
資産合計	3,769,151	6,018,975
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,474	5,579
1年内返済予定の長期借入金	80,000	150,000
未払法人税等	3,804	1,897
預り金	1,577,858	1,988,126
その他	381,850	423,315
流動負債合計	2,046,987	2,568,918
固定負債		
長期借入金	—	630,000
その他	—	21,173
固定負債合計	—	651,173
負債合計	2,046,987	3,220,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,964	58,342
資本剰余金	1,987,652	2,251,675
利益剰余金	△315,903	203,730
自己株式	△69	△69
株主資本合計	1,702,643	2,513,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	233,713
その他の包括利益累計額合計	—	233,713
新株予約権	19,520	51,491
純資産合計	1,722,164	2,798,883
負債純資産合計	3,769,151	6,018,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
売上高	2,461,880	3,046,595
売上原価	147,487	190,825
売上総利益	2,314,392	2,855,769
販売費及び一般管理費	2,280,105	2,728,458
営業利益	34,287	127,310
営業外収益		
受取利息	162	2,725
為替差益	—	5,146
違約金収入	16,185	9,471
その他	4,000	1,559
営業外収益合計	20,348	18,903
営業外費用		
支払利息	596	3,044
株式交付費	137	3,171
その他	3,755	—
営業外費用合計	4,489	6,215
経常利益	50,146	139,998
特別利益		
固定資産売却益	971	—
特別利益合計	971	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	51,118	139,998
法人税、住民税及び事業税	3,262	2,216
法人税等調整額	—	△74,793
法人税等合計	3,262	△72,577
四半期純利益	47,855	212,575
親会社株主に帰属する四半期純利益	47,855	212,575

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
四半期純利益	47,855	212,575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	233,713
その他の包括利益合計	—	233,713
四半期包括利益	47,855	446,288
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,855	446,288

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年1月29日付で、Google International LLCから第三者割当増資の払込みを受け、資本金及び資本準備金がそれぞれ249,986千円増加しております。

また、2025年2月24日開催の第13期定時株主総会決議により、2025年4月2日付で、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金を271,851千円減少し、同額をその他資本剰余金に振り替えるとともに、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を307,058千円減少し、同額を繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損填補を実施しております。

さらに、ストック・オプションの行使による新株発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ49,242千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が58,342千円、資本剰余金が2,251,675千円、利益剰余金が203,730千円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	7,009千円	5,132千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア プラット フォーム事業	IP・コンテンツ クリエーション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,457,746	4,134	2,461,880	—	2,461,880
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,457,746	4,134	2,461,880	—	2,461,880
セグメント利益又は損失 (△)	70,188	△5,762	64,426	△30,139	34,287

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額には、報告セグメントに配分していない全社費用30,139千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア プラット フォーム事業	IP・コンテンツ クリエーション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,996,379	50,215	3,046,595	—	3,046,595
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	5,250	5,250	△5,250	—
計	2,996,379	55,465	3,051,845	△5,250	3,046,595
セグメント利益又は損失 (△)	170,391	△8,711	161,679	△34,369	127,310

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額には、報告セグメントに配分していない全社費用34,369千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、従来「メディアプラットフォーム事業」の単一セグメントとしておりましたが、前連結会計年度に新規設立したnote AI creative株式会社、Tales & Co. 株式会社を連結の範囲に含めたことに伴い、前第4四半期連結会計期間より「メディアプラットフォーム事業」及び「IP・コンテンツクリエーション事業」を報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

また、第1四半期連結会計期間より、各セグメントの業績をよりの確に管理することを目的に、従来「メディアプラットフォーム事業」に配分していた費用のうち一部については報告セグメントに帰属しない全社費用として「調整額」に含める方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。